



# インフルエンザ 例年より約2カ月早く流行入り

令和5年9月27日

富山県感染症情報センター  
(富山県衛生研究所内)  
(0766-56-5431 直通)

## 感染症発生動向速報

(令和5年第38週分・9月18日～9月24日)

### 《インフォメーション》

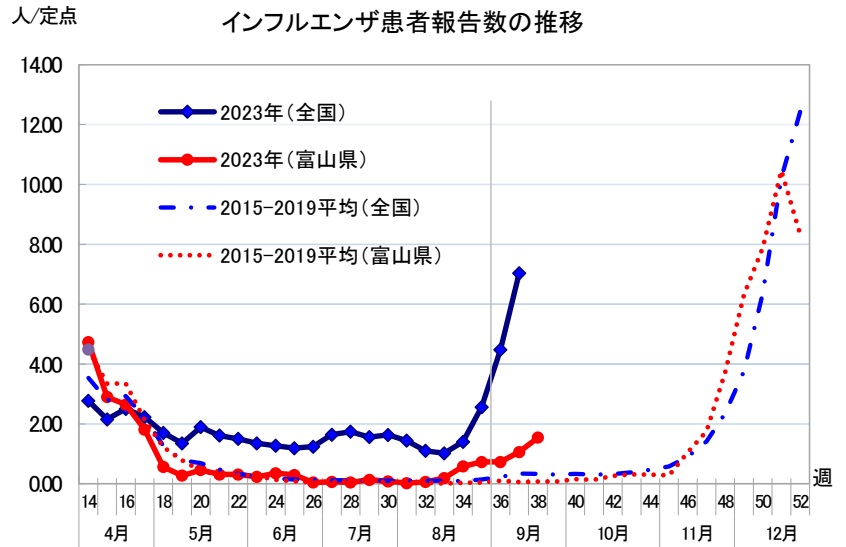
#### ●インフルエンザ

例年インフルエンザは12月～3月に流行し、夏季にはほとんど患者報告がありません。しかし2022/23年シーズンは、全国のインフルエンザ患者報告数は夏季に入ってから流行入りの目安である1.0人/定点を下回らずに推移しました。また、患者報告数は第35週以降に急増し、第37週時点で7.03人/定点と報告されています(右図)。

一方、富山県では、今週のインフルエンザ報告数は1.54人/定点であり、例年(2015～2019年平均)と比較し、約2カ

月早く、流行入りの目安である1.0人/定点を超えました。患者の年齢層は小児が主体です。既に小学校や高等学校で学級閉鎖などが発生しており、学校等の集団生活の場での感染拡大に注意が必要です。このような例年のないインフルエンザの流行の原因として、新型コロナウイルスのパンデミック発生後に2020/21年、2021/22年シーズンにインフルエンザの流行が消失したために、国内でインフルエンザウイルスに対する抗体を持たない者が増加していることが一因ではないかと考えられています(日本ワクチン学会の見解：[https://www.jsvac.jp/pdfs/flu\\_2023-2024.pdf](https://www.jsvac.jp/pdfs/flu_2023-2024.pdf))。

インフルエンザの主な感染経路は飛沫、接触感染です。症状としては38℃以上の発熱、頭痛や関節痛・筋肉痛などの全身症状が特徴です。高齢者や持病のある方では肺炎合併のリスクがあります。また、小児ではまれに脳炎・脳症を発症することがあります。インフルエンザワクチンには重症化予防効果があることから、ワクチン接種が推奨されます。インフルエンザワクチン接種の効果が現れるまで約2週間かかり、約5ヵ月間持続するとされています。県内医療機関でのワクチン接種開始後、早めの接種を検討しましょう。



### 《全数報告の感染症》

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1件 (第36週診断分: 50歳代、男性、O157, VT1VT2)

五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 (第36週診断分: 20歳代、女性)

### 《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	COVID-19	11.67 (↓)	21.00
2位	感染性胃腸炎	3.31 (↓)	3.59
3位	手足口病	2.83 (→)	2.83
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.07 (↓)	2.48
5位	インフルエンザ	1.54 (↑)	1.06
6位	ヘルパンギーナ	0.69 (↓)	0.79



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第38週 令和5年9月18日～令和5年9月24日）

分類	疾患	今週報告分（第38週）						累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計		
全数把握	二類感染症	結核						5	6	23	5	54	93		
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症						1		3	2	13	19		
	四類感染症	オウム病								1			1		
		日本紅斑熱										1	1		
		レジオネラ症							4	1	13	1	10	29	
	五類感染症	アメーバ赤痢											2	2	
		ウイルス性肝炎									1			1	
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症									11	2	11	24	
		急性脳炎										1	1	2	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症									6	1	5	12	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症									2	2	7	11	
		侵襲性肺炎球菌感染症								2	5	1	11	19	
		水痘（入院例）								1			1	4	6
		梅毒									2	1		14	17
		播種性クリプトコックス症							1						1
破傷風										1				1	
百日咳												4		4	
インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）	インフルエンザ	4	6	29	13	22	74	823	1,392	3,398	1,156	4,749	11,518		
	COVID-19（※1）	0.57	1.20	2.23	1.86	1.38	1.54								
小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	81	66	158	63	192	560	1,505	968	2,674	1,325	2,509	8,981		
		11.57	13.20	12.15	9.00	12.00	11.67								
	RSウイルス感染症	2	1		4	3	10	69	117	646	256	581	1,669		
		0.50	0.33		1.00	0.30	0.34								
	咽頭結膜熱	1		10	3	2	16	68	52	284	44	172	620		
		0.25		1.25	0.75	0.20	0.55								
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3		30		27	60	65	24	958	11	723	1,781		
		0.75		3.75		2.70	2.07								
	感染性胃腸炎	17	6	8	6	59	96	756	746	1,326	903	4,379	8,110		
		4.25	2.00	1.00	1.50	5.90	3.31								
	水痘							4	21	35	6	57	123		
	手足口病	3	10	20	28	21	82	33	64	323	113	252	785		
	0.75	3.33	2.50	7.00	2.10	2.83									
伝染性紅斑							1		2		6	9			
突発性発しん			3	1	4	8	13	28	99	24	70	234			
			0.38	0.25	0.40	0.28									
ヘルパンギーナ	2	1	10		7	20	110	131	775	100	533	1,649			
	0.50	0.33	1.25		0.70	0.69									
流行性耳下腺炎					2	2	1	2	8	2	14	27			
					0.20	0.07									
眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎			1			1	3	2	27		4	36		
				0.50			0.14								
基幹定点（5定点）	細菌性髄膜炎											1	1		
	マイコプラズマ肺炎									7			7		
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）										5		5		
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）						1	1		1		1	2		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 COVID-19は令和5年第19週（5月8日）～の集計です。

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和5年第36週（9月4日）～の集計です。

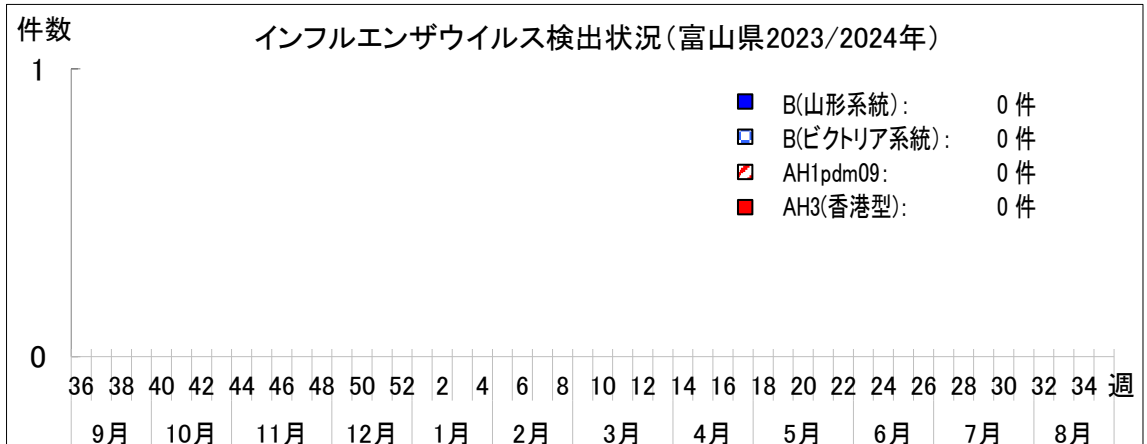
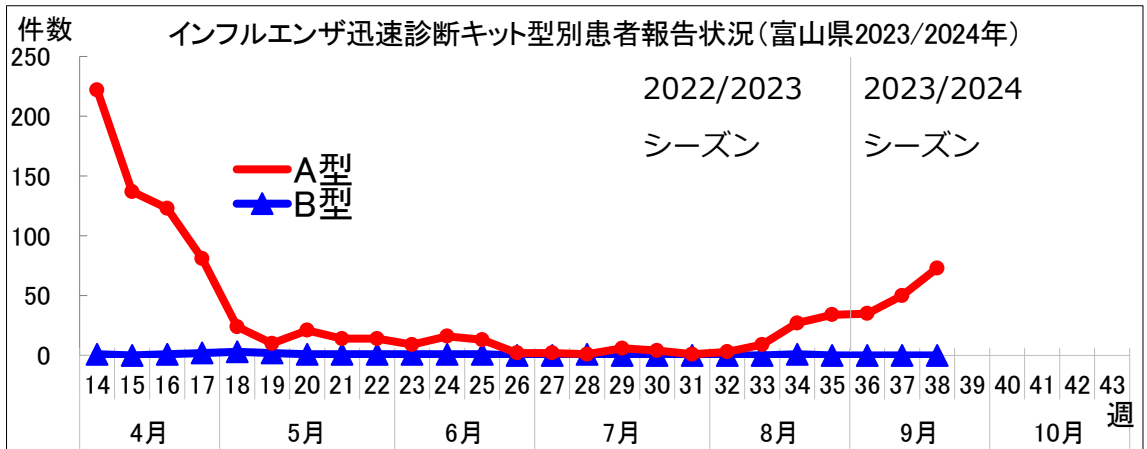
## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。  
 現在、下の表によると、A型が98.6%となっています。

### 第38週(9/18~9/24)：富山県 1.54人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	3 / 7	4	0	0	4
中部	4 / 5	5	0	1	6
高岡	9 / 13	29	0	0	29
砺波	4 / 7	13	0	0	13
富山市	8 / 16	22	0	0	22
富山県	28 / 48 <sup>※1</sup>	73	0	1	74
富山県累計(2023年36週~)		158	0	2	160

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が28か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





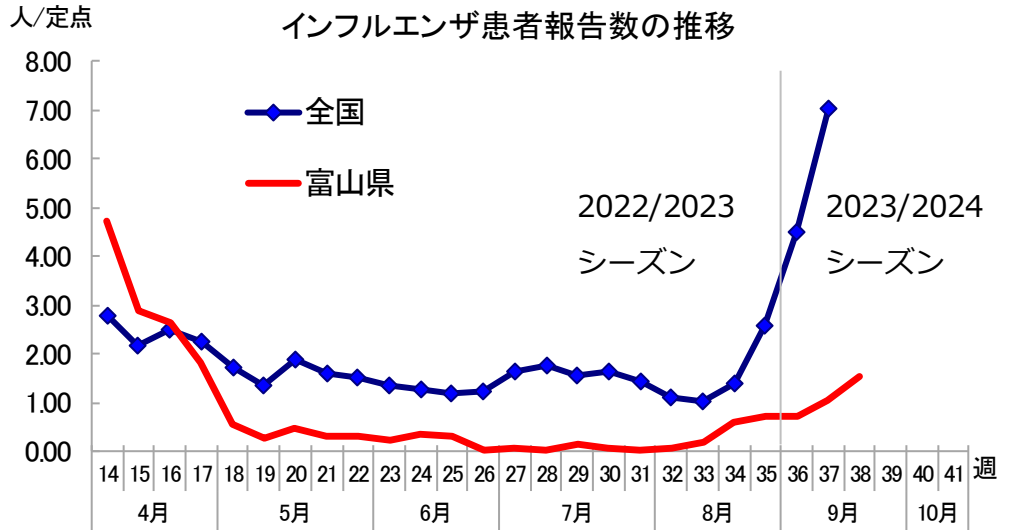
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第 38 週 (9/18~9/24) : 富山県 1.54 人/定点

新川 HC (0.57)、中部 HC (1.20)、高岡 HC (2.23)、砺波 HC (1.86)、富山市 HC (1.38)

全国のインフルエンザ患者数は第 35 週以降に急増し、第 37 週時点で 7.03 人/定点と報告されています。

今週、県内の患者報告数は 1.54 人/定点となり、全国に遅れて緩やかに増加しています。

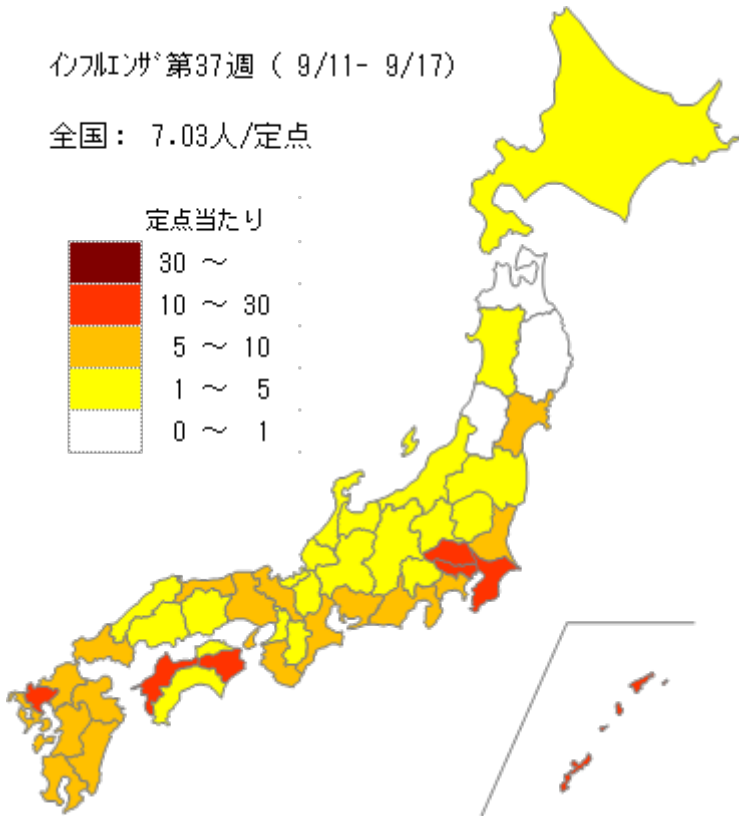
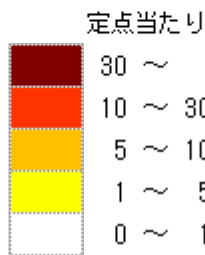


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第 37 週 (9/11~9/17)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 7.03 人となり、前週の 4.48 人より増加しました。39 都道府県で前週より増加しています。

インフルエンザ第37週 (9/11- 9/17)

全国: 7.03人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	1.79 ↑	滋賀県	4.36 ↑
青森県	0.38 ↓	京都府	5.64 ↑
岩手県	0.60 ↓	大阪府	4.54 ↑
宮城県	8.56 ↑	兵庫県	6.39 ↑
秋田県	1.31 ↑	奈良県	4.07 ↑
山形県	0.74 ↑	和歌山県	5.59 ↑
福島県	4.27 ↑	鳥取県	6.21 ↑
茨城県	6.73 ↑	島根県	2.82 ↑
栃木県	3.67 ↑	岡山県	4.30 →
群馬県	1.70 ↓	広島県	2.81 ↑
埼玉県	11.07 ↑	山口県	9.55 ↑
千葉県	14.54 ↑	徳島県	10.35 ↑
東京都	11.37 ↑	香川県	3.21 ↑
神奈川県	9.37 ↑	愛媛県	12.07 ↑
新潟県	1.83 ↑	高知県	3.11 →
富山県	1.06 ↑	福岡県	9.59 ↑
石川県	2.81 ↑	佐賀県	11.95 ↑
福井県	1.62 ↑	長崎県	8.00 ↓
山梨県	4.00 ↑	熊本県	9.39 ↑
長野県	2.19 ↓	大分県	8.16 ↑
岐阜県	3.08 ↓	宮崎県	8.47 ↑
静岡県	7.98 ↑	鹿児島県	5.43 ↑
愛知県	9.55 ↑	沖縄県	20.85 ↑
三重県	6.90 ↑	全国	7.03 ↑